

### 現在の担当業務は

児童福祉司として、市町村等の関係機関と連携しながら、こどもや保護者の相談・支援にあたっています。また、児童養護施設に入所している児童や里親宅で生活している児童への支援も担当しています。人を相手にしながら粘り強く話し合い、「こどもにとって最も良いことは何か」を考え、実践していく仕事は、毅然とした枠組みと、柔軟性が必要とされ、大変さもありますがやりがいは大きいです。

### 県職員になって良かったこと、感じたギャップは

在宅勤務や時差出勤など、働き方を選ぶことができる点には驚きました。私の業務は相手と予定を合わせる必要があるので、面接時間がしばしば夕方に設定されます。その際は、時差出勤を利用して勤務開始時間を遅らせ、残業することなく業務を終えることができるのは魅力的です。

### ワーク・ライフ・バランスは

年休や夏季休暇などを利用して、まとまった休みを取ることができます。友達と予定を合わせて旅行をしたりしています。大変な業務も多いですが、休みを使ってリフレッシュできるのは働き方としてとても良いことだと思っています。



休日の様子（台湾旅行）

### 県職員に興味がある方へメッセージを

自分が学んできた分野で活躍できます。また、仕事を通してさらに知識や経験が身につくため面白さや、やりがいがあります。私は福祉司業務を行っていますが、一緒に働く多職種の方から知らなかったことをたくさん教えてもらっています。そして、とにかく子どもたちがかわいいです。勉強は大変かと思いますが、頑張ってください。



里親ガイダンス



デスクワーク中



**成澤 玲奈**  
庄内児童相談所  
(令和3年度採用)

### ある1日の流れ



**8:30**

業務開始 朝礼（1日の予定を確認）

**8:40**

メールチェック 前日の面接記録作成

**10:00**

出張 市町村などの関係機関との会議

**12:00**

昼休み

**13:00**

出張 家庭訪問

**15:30**

午前中の会議記録、午後の面接記録作成

**17:15**

業務終了